



福田 昌弘【所長】
(ふくだ まさひろ)

真冬といえば鍋とカレー

今シーズンの冬は暖冬になるとの事でしたが、「結局、寒いのかよっ!」と、朝・夜のウォーキング 通勤中に思わず口に出てしまう今日このごろですが、こんな寒い日は煮込み料理が一番です♪ 鍋やカレーの良いところは、肉や卵・野菜・きのこ・ニンニク・生姜などなど、何でも入れ放題で美味しくいただける事です。人間は雑食性なので、いろいろな食材を何でも食べる事が、結局身体が一番良いそうです。風邪やインフルエンザが流行っていますが、栄養をしっかりと摂り、適度な運動を心がけ、今シーズンの冬も病気をよせつけず、皆さん頑張ってください!!



加藤 忠志
(かとう ただし)

掃除が

年末の大掃除が面倒なのと普段の掃除が面倒なので思い切ってお掃除ロボを購入しました。予算的にお利口さんなのは諦めてそれなりに働いてくれそうなものを選んでみました、検討時はルンバを考えていましたが実物は結構大きく、うちでは邪魔になりそうだったのでコンパクトなサイズで選んだところパナソニックのルーロミニになりました、リビングと子供の部屋で使ってみたところ物が多く、床の物を片してからぶつからないようにしてコードなどを片してから使っています、私と同じようにお利口さんではなく何故そこでという所でコードに絡まったり接触して物を落としていたり中々、目が離せない感じて楽しんでいます、それなりゴミは取れていました。



尾上 亮
(おのうえ りょう)

家族(?)が心配でしたら

外出時にご自宅で留守番中のワンちゃん、猫ちゃんがどうしているか心配な方いらっしゃいませんか?そんな時は写真のやつが便利です。『Take-One』という商品でカメラとマイクが付いているのでスマートフォンで様子を確認することや声を掛けることもできます。また、遠隔操作でご飯をあげることができます。(この機能がメインのようです)これを導入したうちの奥様は仕事中や外出中も気になってしまうようで、ちょこちょこ様子を伺ってはご飯をあげてしまうので『ご飯あげすぎ問題』が発生しております…(;^ω^)



結構べんりです



波田野 正
(はたの あきら)

読書は人生を豊かに

皆様、旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお申し上げます。さて、皆様は普段、読書をされていますか?私は気になる本があれば読み、読書を習慣化させよう!…と思っているものの、出来ていないのが現状です。しかし、習慣的な読書には素晴らしい効果があるようで、ぜひ皆様に紹介します! 読書は認知低下を32%も遅らせることはもちろん、6分の読書はストレスを68%も削減する効果があるそうです。これは音楽鑑賞、散歩、コーヒー、ゲームよりもストレスを削減する効果があるという事だそうで、より意識的に読書をしなければと思いました。もしお勧めの本があればぜひ教えてください!

レンタルふくしのまち鴻巣市より裏面コラム しゅがーのすむ

基本理念は しゅがーのすむ

新春の候、明けてめでたい新たな年の口開けに今年もお世話になります皆様にとって素敵なことがたくさんありますように願います折に、時節の彩りを煌びやかに封じ込め 来たる年の希望と可能性を知らしめたるものは…そうです、甘いものです!

写真は鴻巣市の滝馬室、弊ふくしのまち鴻巣営業所から徒歩で大体1分と30秒ぐらいの場所に居を構えます、スイーツ専門店『纏-matoi-』さんのフルーツサンド『バナナチョコランチ(税込¥500-)』と『シナモンりんご(税込¥500-)』です。フルーツサンドの台頭は数年以上前に遡り、今や定番スイーツの一角と言っても差支えないコンテンツですが、実は黒沢は今までしっかりとフルーツサンドを口にしたことがなかったりまして…今回ご紹介するスイーツはそんな私にとっての初めての本腰の入ったフルーツサンドで、ほんのりとメモリアルな2品となっております。今更食べた理由?…弊社からお店が近くって、毎日毎日見てたら我慢できなくなってエ…さて、写真右のバナナチョコランチ、バナナという切り口が比較的小ぶりになる果物ながらも、フルーツサンド特有の断面の迫力と華やかさが感じられる見た目にワクワクしちゃいますね。お店に入ってこれを見かけたときは、年甲斐もなく知らない人が家に入ってきたときのチワワぐらいテンションが上がりました(誇張あり)!お味の方は無邪気な見かけによらずスマートな纏まりを感じる仕上がりで、見た目相応の密度と質感を感じつつも食べ進めていて辟易する様な『重さ』は無く、終始チワワなテンションで食べていけました!そして写真左のシナモンりんご、パン生地とクリームの中で薄く切られたりんごがギチリと帯を成す断面は、どこか神殿の柱にも似たある種の荘厳さと静謐さを湛えており、一見すると大人しめな雰囲気の中に古今東西のハイクオリティな逸品が発しがちな、ある種の”庄”のようなものが感じられます。口に運んでまず最初に感じるのはシナモンの甘く香ばしい息吹、口いっぱい広がって鼻から溢れる上品で繊細なスパイスの香りが舌に絨毯を敷いたら、次いで現れるのがまるやかでありつつもどくどくないクリーム。このクリーム、聞くとところによるとクリームチーズ仕立てのさっぱりとした味わいとこの事で、成程確かにしっかり自己主張しつつも他の味を邪魔しない洗練された味わいです。そして噛み進めると、確かな歯応えと共に前座は整ったと言わんばかりに顔を出すりんごの爽やかな風味!この三つの味の何と完成された事か、見た目を神殿の柱とする

ならば、まさしく神がかり的と表現したくなる逸品でした。これには思わず食レポも詩人っぽくなってしまおうというものです。チワワなテンションとの振り幅で船酔いしそう!

再三とはなりますがこのお店、弊営業所のとっても近場にあります。ミックスフルーツサンドのような定番から、四季折々の旬のフルーツをサンドしたものなど、行くタイミングによって店頭顔ぶれが変わるのも愉快な所ですので、2024年もお世話になります皆様も、弊営業所にお立ち寄りの際は是非こちらのお店に…或いはフルーツサンドのついでに弊営業所にお立ち寄り頂くというのも大歓迎です!!今年もどうぞよろしくお願いいたします!!



黒沢 紫雲
(くろさわ しゅん)

